

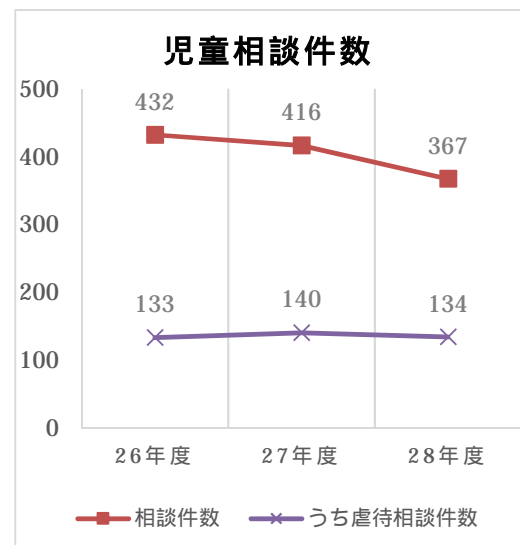
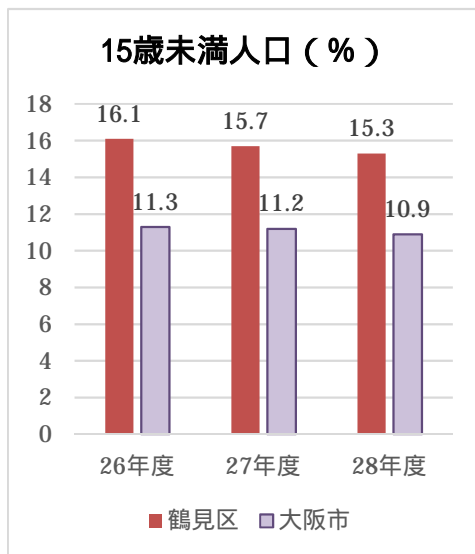
子育てとまなびを応援するまちづくり（子育て支援）

めざす状態

子育てに対する不安感や負担感を感じたときに相談窓口等子育てを支援してくれる仕組みが身近にあり、安心して子育てできると感じられる状態

区の現状

- ・年少人口（15歳未満）の割合が15.3%、1世帯当たり人員が2.39人と市内24区中で最も高い。
（平成28年10月現在）
- ・平成28年度における児童相談（障がい相談・育成相談等）件数は367件あり、そのうち児童虐待相談件数は134件となっている。
- ・平成28年度における利用者支援員への幼稚園・保育所（園）等への入園等に関する相談件数は、1,119件となっている。
- ・平成29年4月1日現在の待機児童数は11人、入所保留児童は115人となっている。



在宅と考えられる児童の割合

月 齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
住民登録されている児童数	1,109	1,113	1,168	1,186	1,161	1,156	6,893
区内保育所在園児数	148	433	503	463	449	452	2,448
区内幼稚園在園児数	0	0	0	431	514	579	1,524
在宅と考えられる児童数	961	680	665	292	198	125	2,921
在宅と考えられる児童の割合 (%)	86.65	61.10	56.93	24.62	17.05	10.81	42.38

課題

- ・不安感・負担感の解消に向け、つながりづくりとして交流の場の設定や、相談窓口の周知に努めており、一定成果をあげていると考えているが、子育て支援室のさらなる機能強化を図る必要がある。
- ・3歳児健診以降、小学校入学前健診まで区役所側からのアプローチがなく、幼稚園・保育所等に在園していない児童の情報は保護者からのアプローチ等がなければ確認することができないなどの課題がある。

具体的取組

- ・子育て支援室での育児・発達・言語・性格行動等に関する相談（家庭児童相談員・保育士）
- ・「つるみっ子ルーム」の運営
- ・子育てサロン等での保健師、保育士による育児相談、支援の実施
- ・子育て情報紙等の作成
- ・鶴見区ホームページや SNS 等を活用した子育て情報の発信

～これまでの取組の紹介・成果など～

- ・「愛 Love こどもフェスタ」の開催（平成17年度～）
平成29年度参加者 850名
- ・「つるみっ子ルーム」の運営
平成28年度利用率 90%以上
- ・幼稚園・保育所等情報フェアの開催（平成29年度～）
平成29年度来場者 約500世帯 1200人



愛 Love こどもフェスタ



幼稚園・保育所等情報フェア